



# 稗田小だより

平成30年 4月16日号

## かわいい稗田っ子の誕生です



### 1年1組担任：中村 里佳

のようになるよう、全職員で愛情いっぱい指導していきたいと思ひます。

ご来賓の皆様、入学式にご臨席いただくとともに、心温まるメッセージをありがとうございました。これから6年間、このかわいい子どもたちが元気に登校し、心身共に健やかに成長できるよう、温かく見守り、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

11日(水)は入学式でした。32名のかわいい1年生を迎えることができました。お天気が心配でしたが、大きく崩れることもなく、明るい陽ざしに包まれての入学式となりました。

子どもたちは、姿勢よく座り、氏名点呼では、一人一人大きな声で返事をして、お祝いのメッセージには、しっかりと耳を傾けることができました。

これからの学校生活の中で、きっと素敵な稗田っ子に成長してくれると思ひます。子どもたちの学校生活が充実したも

## 100年以上の時が流れても変わらないもの

明治31年、埼玉県幡羅高等小学校が、保護者向けに配布した「家庭心得」には次のような言葉が記されていたそうです。

### 「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る」

つまり、教育は、明治のこの時代から学校・家庭・地域の連携協力によって、同一歩調で進もうとしていました。時が経ち、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しましたが、学校・家庭・地域の連携協力による同一歩調で教育を進めていくことの大切さは、今も決して変わるものではありません。そして、これからどれだけ時が経っても、大切にされていくものだと思います。まさに、教育の原点であると言えるのではないのでしょうか。

人間関係が希薄になったといわれる昨今ですが、私は本地域においては、3者の連携協力が大切にされていると感じています。それは、本校の大きな強みだと思ひています。どうぞ、今後も子どもたちが成長の実を結ぶことができるように、保護者の皆様、地域の皆様、共に歩んでください。よろしくお祈りします。

## 稗田っ子の優しさにふれて

休み時間になると、1年教室の廊下には、上級生の姿があります。自分の兄弟を気遣ってきている子、1年生の様子を知りたくてきている子、とその思いは様々なようです。今、1年生は、ロッカーの使い方や連絡帳の出し方、トイレの使い方など、学校生活における基本的なことを学んでいます。先生が指示を出すと、上級生のお兄さんお姉さんも優しく教えています。特に、1年先輩の2年生の子どもたちは、お兄さんお姉さんになったことが、とっもうれしいようで、丁寧に笑顔で接している姿があります。1年生の学校生活のスタートを応援している子どもたちの姿には優しさが溢れていて、心癒やされます。これからもたくさんの優しさに出会える稗田小学校になるよう、子どもたちと共に歩んでいきたいと思ひます。